正誤表

頁	行	誤	正
寫眞		紀念	記念
凡例	五	之を分部に發表	之を外部に發表
目次）	一四	（參照協議題に對する協調會對策）	（參照協議題に對する協調會對策）
二	一	調會長挨拶	協調會長挨拶
三（本文）	一	協議題（其ノ一）	協議題（其の一）
八	五	同　其ノ二）	同　（其の二）
九	一六	本日務働者教育	本日勞働者教育
一一	一五	支障がありはしないが	支障がありはしないか
一三	九	各種の方面に置きまして	各種の方面に於きまして
一五	五	小野田埼玉縣工場監督官補	小田埼玉縣工場監督官補
同	九	載きだいと	載きたいと
二一	三	廣長を推薦したき	座長を推薦したき
同	四	種々實見簇出	種々意見簇出
三八	一三	第三の項目を	第三の項目
三九	六	學校及學校の	學校及學級の
同	七	是ば	是は
四三	一	山廓係者の會には	（省く）
四五	二	時間の關係もあつたとても	時間の關係もあつたことても
四六	六	意見が出來ましたが	意見が出ましたが
四七	一	合とは申しますもの、	山とは申しますもの、
同	一五	教育をすに就ては	教育なすに就ては
四八	三	であると云ふやうなことか	であると云ふやうなことが
四九	一四	隨分あるのであす	隨分あるのであります
五一	一五	御互ひの意志を疎通し	御互ひの意志を疏通し
五二	六	「勞働者精神的訓育の	「勞働者の精神的訓育の
七〇	二	少なからぬ稗益	少なからぬ裨益
同	一〇	此の遂行の上に於き	此の遂行の上に於き
七二	一一	協調會に置きまして	協調會に於きまして
七三	一一	置きまして	於きまして
八三	一二	より分れて出たしレーヴォア	より分れて出たレーヴォア
八六	八	勞働者教育に於ける協力	勞働者教育に於ける協力
九〇	五	思ふのであります	思ふのであります
九三	一〇	九・三九	九・三五
九六	三	八割二分	八割六分
九九	八	（小供小遣を含む）	（小供小遣を含む）
同	一一	（――國元送金も含む）	（――國元送金を含む）
九九	一六	職工自體のみ	職工自體にのみ
一〇二	七	一年の食費	一年の食住費
一〇四	一〇	心を惹かざること	心を惹かるゝこと
一〇五	一一	講習講演會	講習講演會
一一〇（表）	一九	隣國内	隣國内
一一〇九	六	者組合に必要	組合員に必要
同	一九	働組合組織論	働組合組織論
同	二三	政黨と問題	政黨問題
一一一	四	ルボレの	ルボンの
一一二（本文）	一七	ラグ	ラブ
一一三	一三	炭坑夫ストライキ	炭坑ストライキ
一一六	三	申上て	申上げて
同	五	考へて考ります	考へて居ります
一一七	五	申すべまも	申すべきも
一一八	九	ヴォガン紀念大學	ヴォガン記念大學
同	一五	フォクス氏	フォックス氏
一一九	六	大續震運動	大學續震運動
同	八	一方面	一面
同	九	根ず	根柢
同	一五	相前後しましまして	相前後しまして
一二〇	一一	「ペリバテチック」	「ペリパテチック」
一二一	三	セツツルメント	セツトルメント
同	五	同	同
同	一二	同	同
同	一三	同	同
一二二	一	ニユーヨク	ニユーヨーク
同	四	便宜な	便宜を
同	一〇	ラスキン・カレーツウ	ラスキン・カレッヂ
一二二	一〇	致し度いは	致し度いのは
同	一六	相當な勢力迄持つた	相當な勢力を持つた
一二三	一二	此の紀念	此の記念
一二四	一二	遺感	遺憾
一二五	一〇	研究と云ふ形自發	研究と云ふ形式に依る自發
一二六	二	應したものな	應じたものを
同	七	之に伴なつて	之に伴つて
同	八	プレブスリーク	プレブスリーグ
同	一一	一寸申上げて	一寸申上げて
同	九	講演もありました	講演にもありました
同	一一	ラスキンカレヂ	ラスキンカレッヂ
一二七	一五	どつかと調え	どつちかと調へ
同	三	前者と分る	前者と分ける
同	四	呼んで居る譯であります	呼んで居る譯であります
同	一四	等に	等
同	一六	完全に握らむと	完全に握らむと
一二八	八	階級爭鬪の立脚	階級鬪爭の立場
同	一三	即ち之の標準	即ちこの標準
一二九	八	恐ろしいのではないが	恐ろしいのではないか
同		短かく	短く
同	一二	人々があつた	人々であつた
同	一六	學校制を	學校制度を
一三〇	五	（又政治運動で……）	（又政治運動で……）
同	一五	アリストリラチツク	アリストクラチツク
一三一	三	ラスキンカレヂ	ラスキンカレッヂ
同	四	リユー・ダグリユー	リユー・ダブリユー
同	五	然し之の傾向	然しこの傾向
同	五	カレヂ	カレッヂ
同	九	コンパース	ゴンパース
一三二	三	基督青年會	基督教青年會
同	三	女子基督教青年會	基督教女子青年會
同	七	レグレツショナル	ングレツショナル
同	九	十壤	土壤
同	一三	アムハーストカレヂ	アムハーストカレッヂ
一三三	八	シヴヰルサービス	シヴヰルサービス
同	九	シギウルサ	シヴヰルサ
同	九	教授に求むる時	教授に求むるのに
同	一〇	一つの主義に固執	一つの主義を固執
同		盤度を捧して	盤度を排して
同	一一	之の點より	この點より
同	一五	そこ迄行つて	そこ迄行つて
一三七	一二	東京モスリン紡績株式會社	東京モスリン紡績株式會社
同	四	主とし紡績工場	主とし紡績工場
同		御話を致したい	御話を致したいと
同	一〇	自覺するいふことに	自覺するといふことに
同	一四	或一つの持殊	或一つの特殊
同		勞働者を作ることと	勞働者を作ることの
同	一六	とな其工場	とを其工場
一三八	一一	身體かの電子	身體から電子
同	一二	リタリティー	リダリティー
同	一五	團體生活を上げる	團體生活を遂げる
一四一	九	及ぼすいふ風にやつて	及ぼすといふ風にやつて
一四二	五	拵らへやうと	拵らへようと
一四三	二	詰青年に	詰り青年に
同	九	學校に入つたやつた積り	學校に入つてやつた積り
一四六	一	これな先刻	これは先刻
同	九	意思の疎通	意思の疏通
同	一三	出き載き	出て載き
一五〇	七	なさなかつたらうが	なさなかつたらうか
一五一	五	私の方の社會丈け	私の方の會社丈け
同	一三	會演場	講演場
一五二	一〇	東京の國技館	東京の附近で
一五八	一	寫晳	寫眞
同	八	教科書「雜誌、	教科書、雜誌
一六一	二	參會者	參會者
一六六	七	兒兒良夫	可兒良夫

昭和貳年五月十五日印刷
昭和貳年五月二十日發行

非賣品

編輯兼發行者　東京市芝區芝公園六號地　惣田太郎吉

印刷人　東京市芝區金杉川口二十番地　中島久

印刷所　東京市芝區櫻川町二番地　甲子印刷所　電話銀座四九〇二

發行所　東京市芝區芝公園六號地　財團法人　協調會　電話青山（四九三三・四九二五・四九三五・高輪六五・七〇三一・七〇三三）　振替東京五三七〇四番

協調會教務課發行

勞働者教育資料

勞働者教育の組織及經營 No. 1
成人勞働者教育の主張 No. 2
新成人勞働者教育論 No. 3
獨逸民衆大學の精神 No. 4
成人勞働者教育と輔導學級 No. 5
各國成人勞働者教育概況 No. 6
英國に於ける成人教育 No. 7
丁抹に於ける農村の更生と教育 No. 8

福利施設資料

勞働者教育及修養施設調査
本邦產業福利施設概要
產業福利施設概要
本邦工鑛業懇話會概要
新時代の工場監督者
工場鑛山圖書閲覽施設並教科書概況

572
33